

－ 持続可能な農業と常陸大宮市における農業の振興に向けて－

常陸大宮市 有機農業推進計画

令和4年3月

常陸大宮市 産業観光部 農林振興課

－ 目次 －

1 背景、課題等 （今、社会から求められていること、必要なこと）

2 計画策定までの流れ等 （策定スケジュール、検討の内容・経緯）

3 各方面からの意見等 （あらためて気づいたこと、わかったこと）

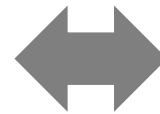
4 計画の内容等 （大きくは、「4つの観点」から取組等を進める）

5 今後、期待されること等 （計画を進めることによる将来展望等）

1-① 背景、課題等 (今、社会から求められていること、必要なこと)

□ 時代背景等 ~ 社会的取組、動向 ~

- 平成18年「有機農業の推進に関する法律」
→環境と調和のとれた農業生産、消費者の安全、良質な農産物ニーズへの対応
- 平成26年「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」
→生物多様性の保全など多面的機能の向上
- 令和3年「みどりの食料システム戦略」
→農業の環境負荷軽減と生産基盤強化



- 平成27年 国連サミットで採択「SDGs(持続可能な開発目標)」
＜農林水産省＞
→持続可能な農業の推進
・環境保全型農業の拡大
(有機農業の取組推進)

1-② 背景、課題等 (今、社会から求められていること、必要なこと)

□ 消費者、社会意識の変化等 ~ 求めるもの (トレンド) ~

□ 高級なものを求める

□ 見た目 (色、形、大きさ) で求める

□ 安全・安心なものを求める

□ 楽しいものを求める

□ 美味しいものを求める

□ 持続的なものを求める
(環境保全への取組を
求める)

□ 安価なものを求める

□ 希少的なものを求める

1-③ 背景、課題等 (今、社会から求められていること、必要なこと)

□ 課題等 (県北中山間地域の現状) * 対策が求められる

● 平坦で広大な農地が少ない → 耕作条件 (競争) 不利

* ますます、耕作放棄地の発生が懸念される

● 少子・高齢化、人口減少等 → 後継者・担い手不足等

* 農業の衰退や、地域の衰退等が懸念される

2 - ① 計画策定までの流れ等 (策定スケジュール、検討の内容・経緯)

- 事務局における「有機農業の取組推進」に関する整理等
- 国や県等における有機農業の取組に関する動向
 - 他市における「有機農業推進計画」の状況
 - 常陸大宮市における現状と課題等



事務局における「常陸大宮市『有機農業推進計画（素案）』」の作成

- 計画策定の趣旨、推進計画の位置づけ
- 有機農業の現状と課題
- 有機農業推進の基本的な考え方
- 有機農業推進に向けた各種の方策
- 計画の推進体制

2-② 計画策定までの流れ等 (策定スケジュール、検討の内容・経緯)

市「有機農業推進」表明 (公表)

◇ 表明することにより、取組 (素案) の方向性を事前に公表することで、今後、幅広く意見を求めるとともに、市外も含め、常陸大宮市への参入等を積極的に働きかける

各方面へのアンケート調査の実施 (素案に関する意見→「計画」への反映等)

農家へのアンケート
(農家全般を対象)

販売・流通機関へのアンケート
(店舗等を対象)

消費者へのアンケート
(市民団体等を対象)

2 - ③ 計画策定までの流れ等 (策定スケジュール、検討の内容・経緯)



● 「計画策定委員会」の設置、開催 (各分野の有識者等)

* 計画 (素案) 及びアンケート結果の説明
⇒ 専門的な見地から意見をもらう



「常陸大宮市『有機農業推進計画 (案) 』」の作成

* アンケート結果、計画策定委員会の結果を踏まえ、素案の修正

2 - ④ 計画策定までの流れ等 (策定スケジュール、検討の内容・経緯)



● 市議会への計画内容 (概要) 説明等



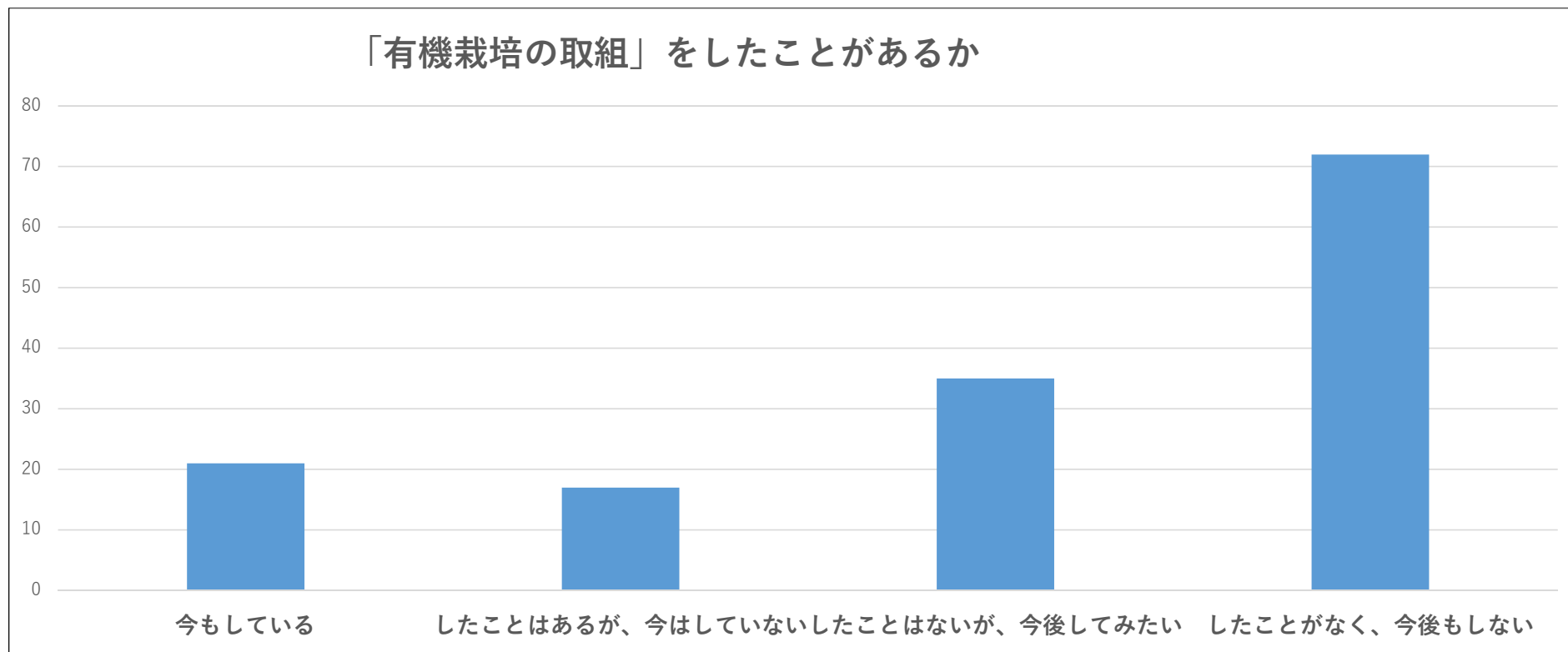
● パブリックコメントの実施
(市民からの幅広い意見の反映等)



「常陸大宮市 有機農業推進計画」策定

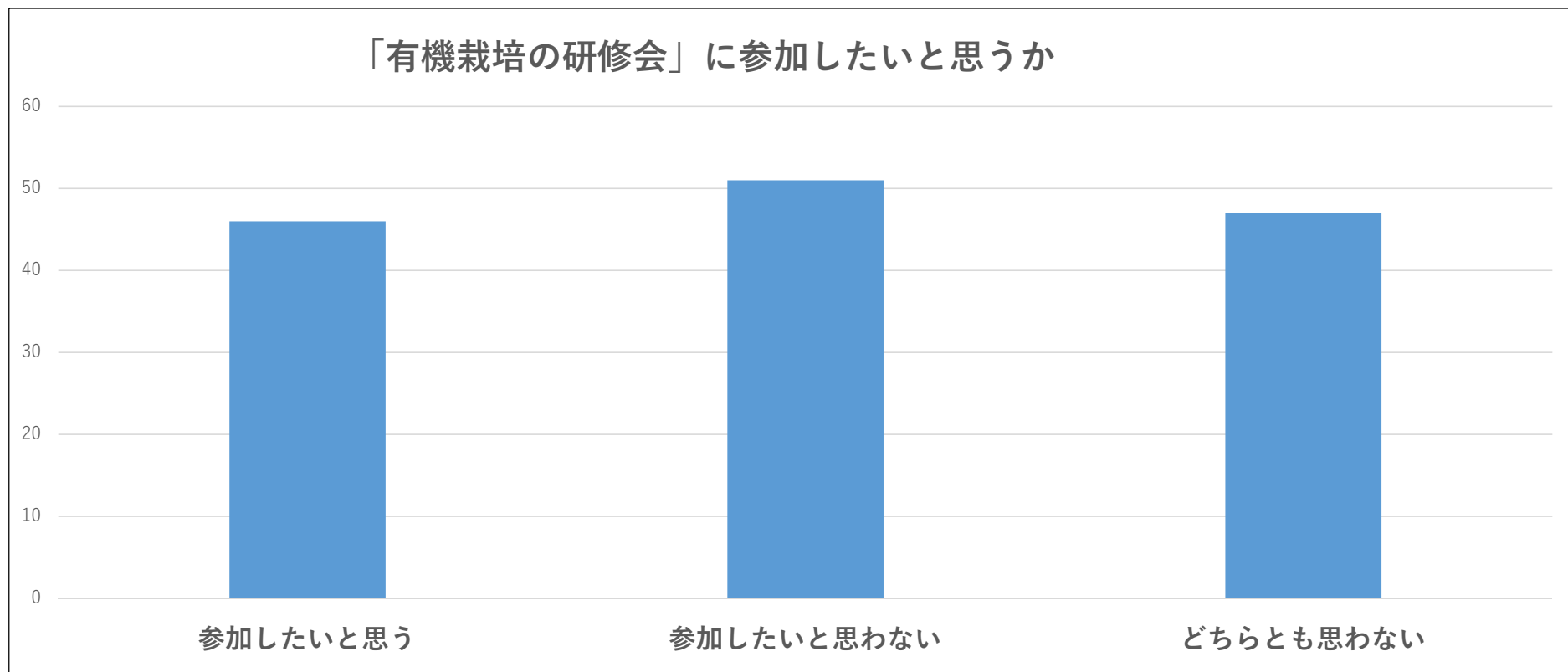
3-① 各方面からの意見等 (あらためて気づいたこと、わかったこと)

□ 農家へのアンケート結果 (1)



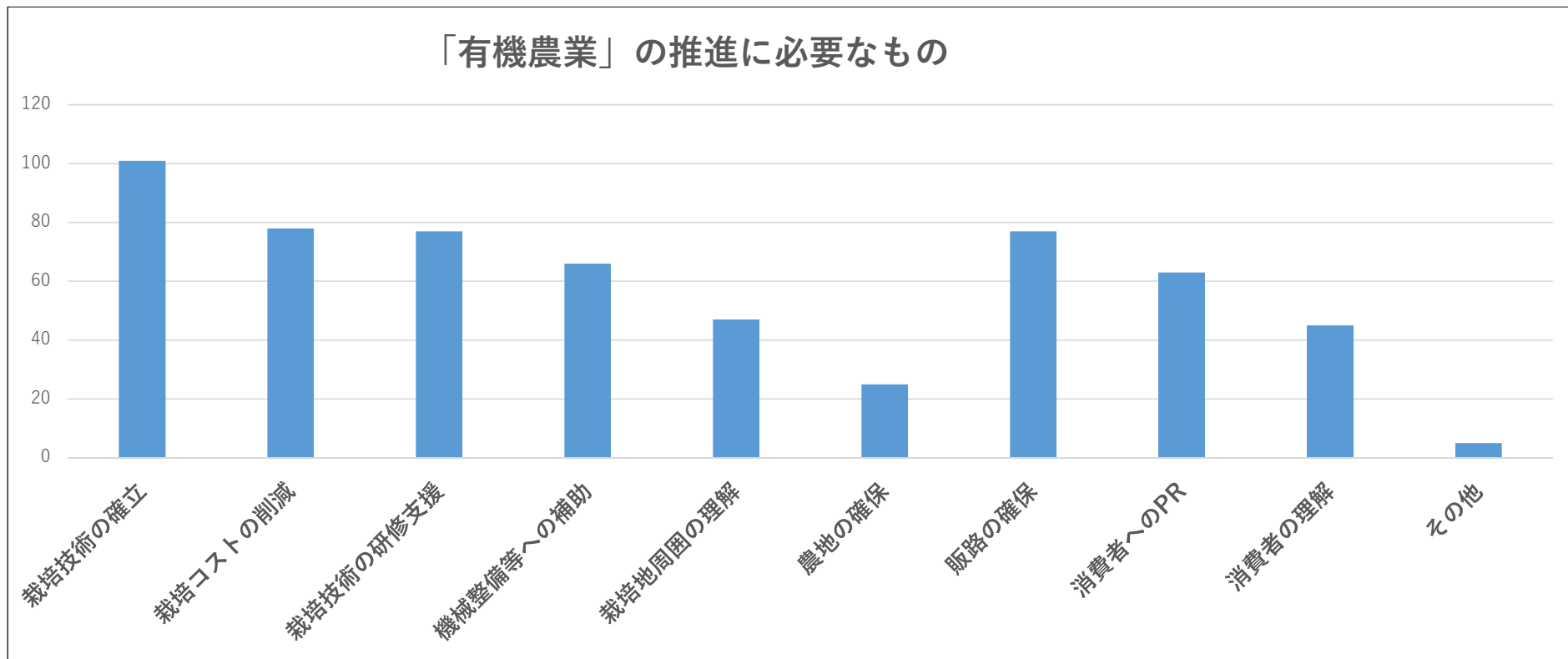
3-② 各方面からの意見等 (あらためて気づいたこと、わかったこと)

□ 農家へのアンケート結果 (2)



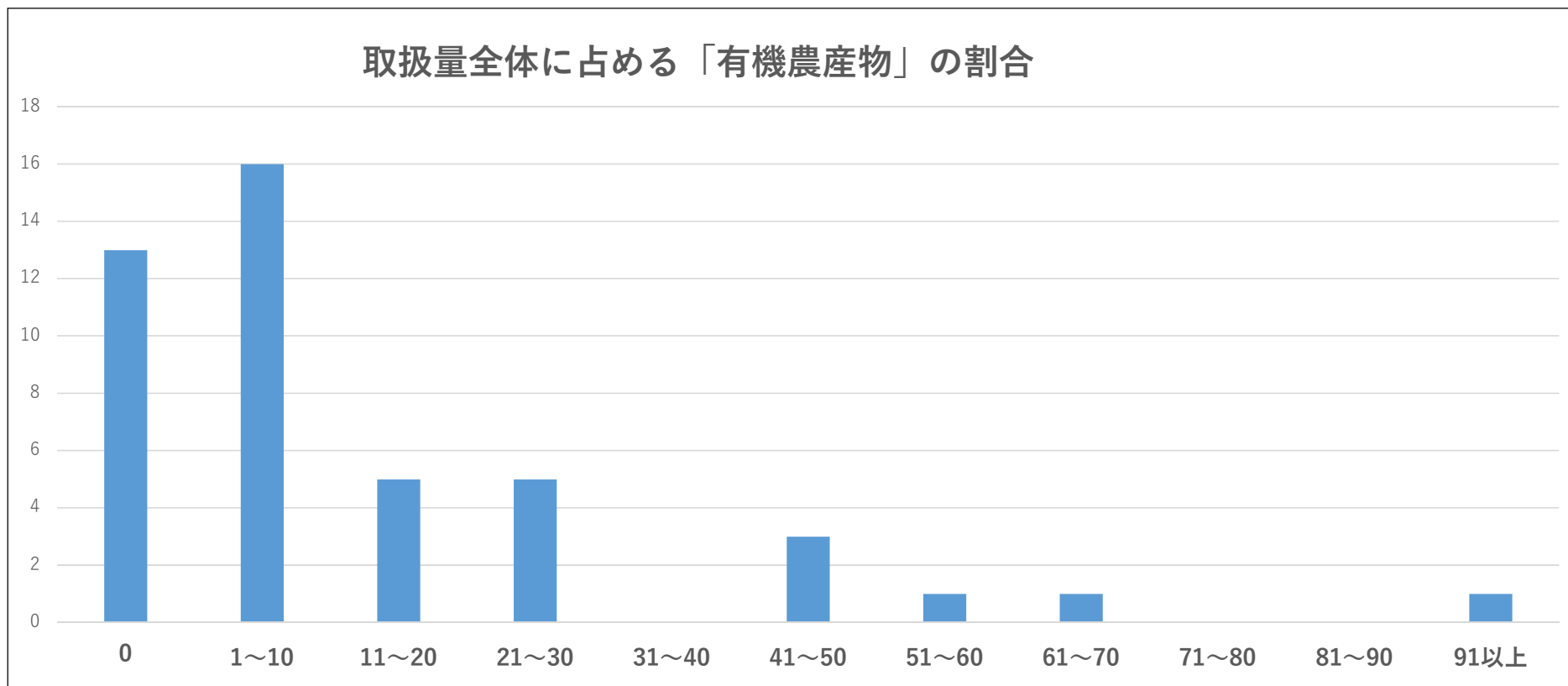
3-③ 各方面からの意見等 (あらためて気づいたこと、わかったこと)

□ 農家へのアンケート結果 (3)



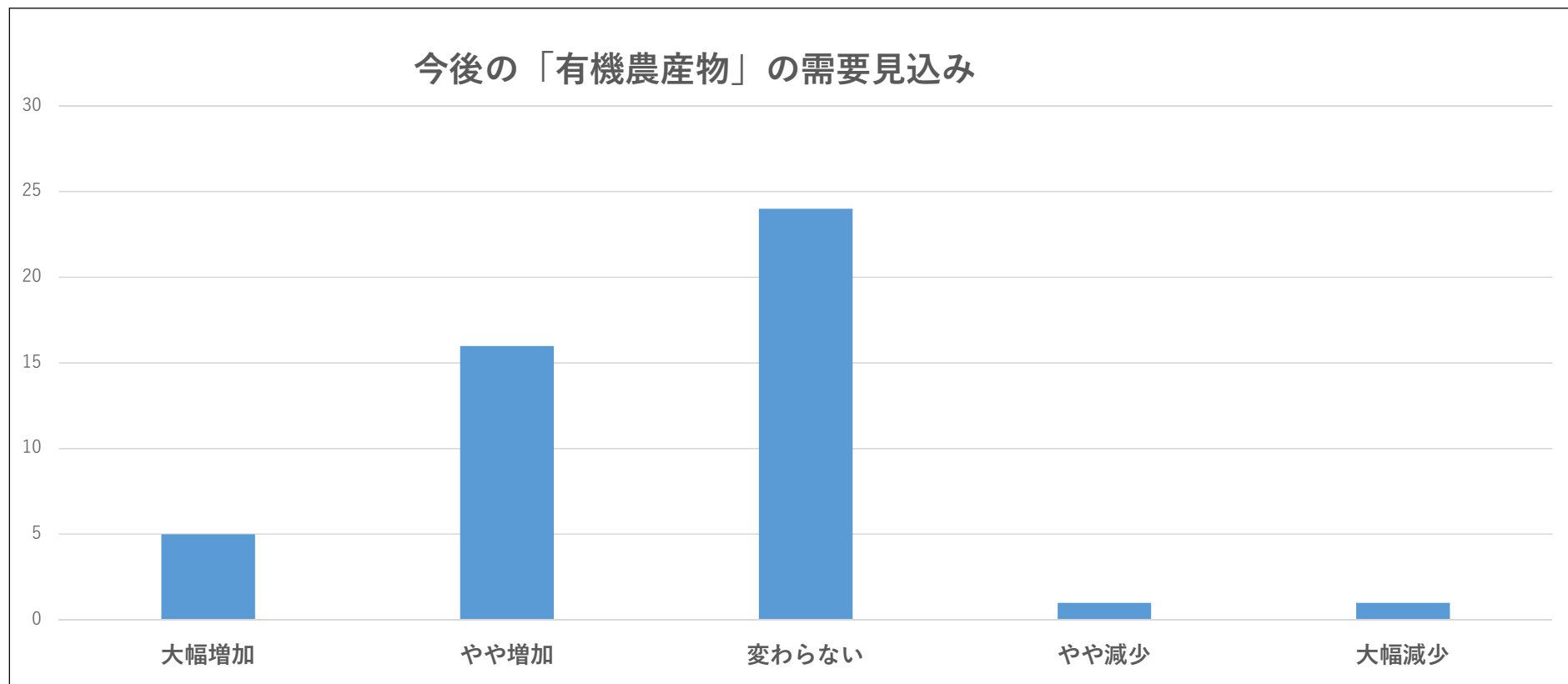
3-④ 各方面からの意見等 (あらためて気づいたこと、わかったこと)

□ 販売流通業者へのアンケート結果 (1)



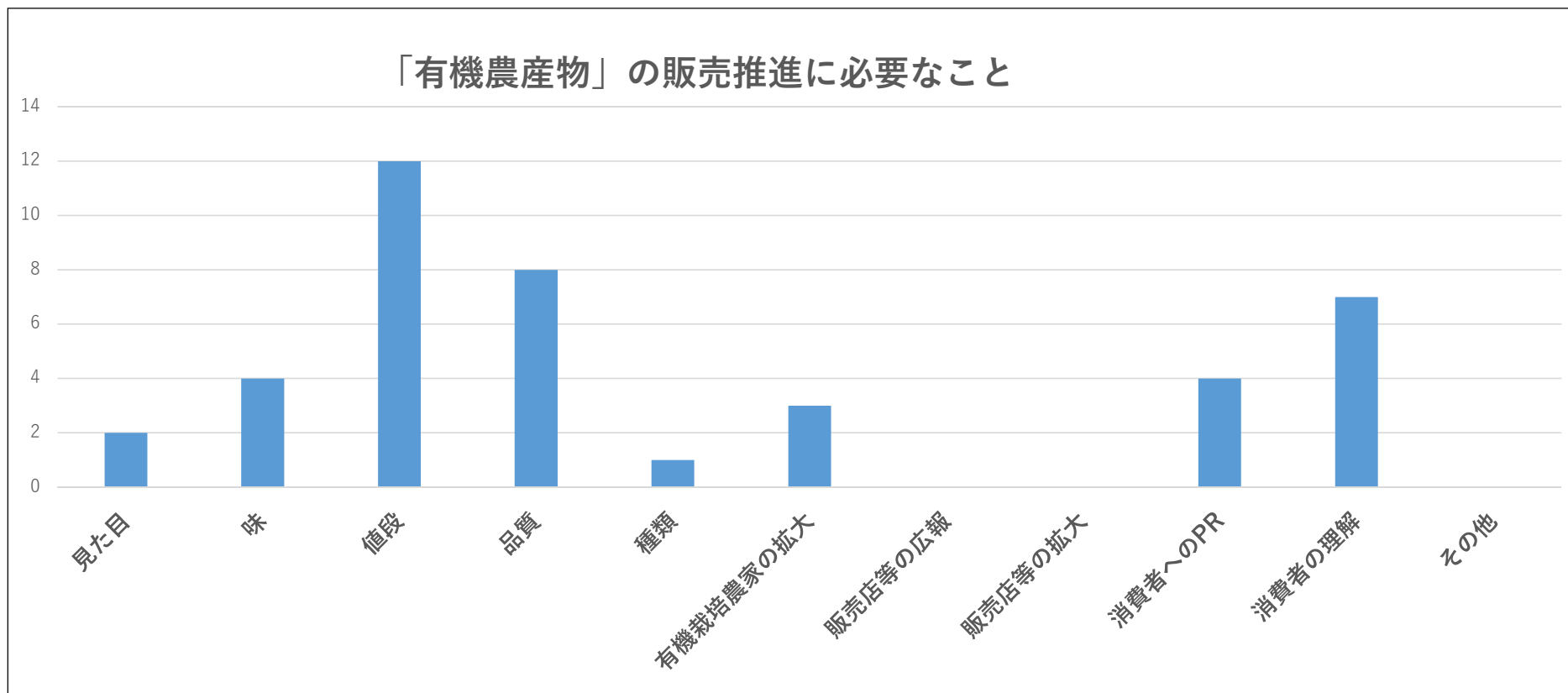
3-⑤ 各方面からの意見等 (あらためて気づいたこと、わかったこと)

□ 販売流通業者へのアンケート結果 (2)



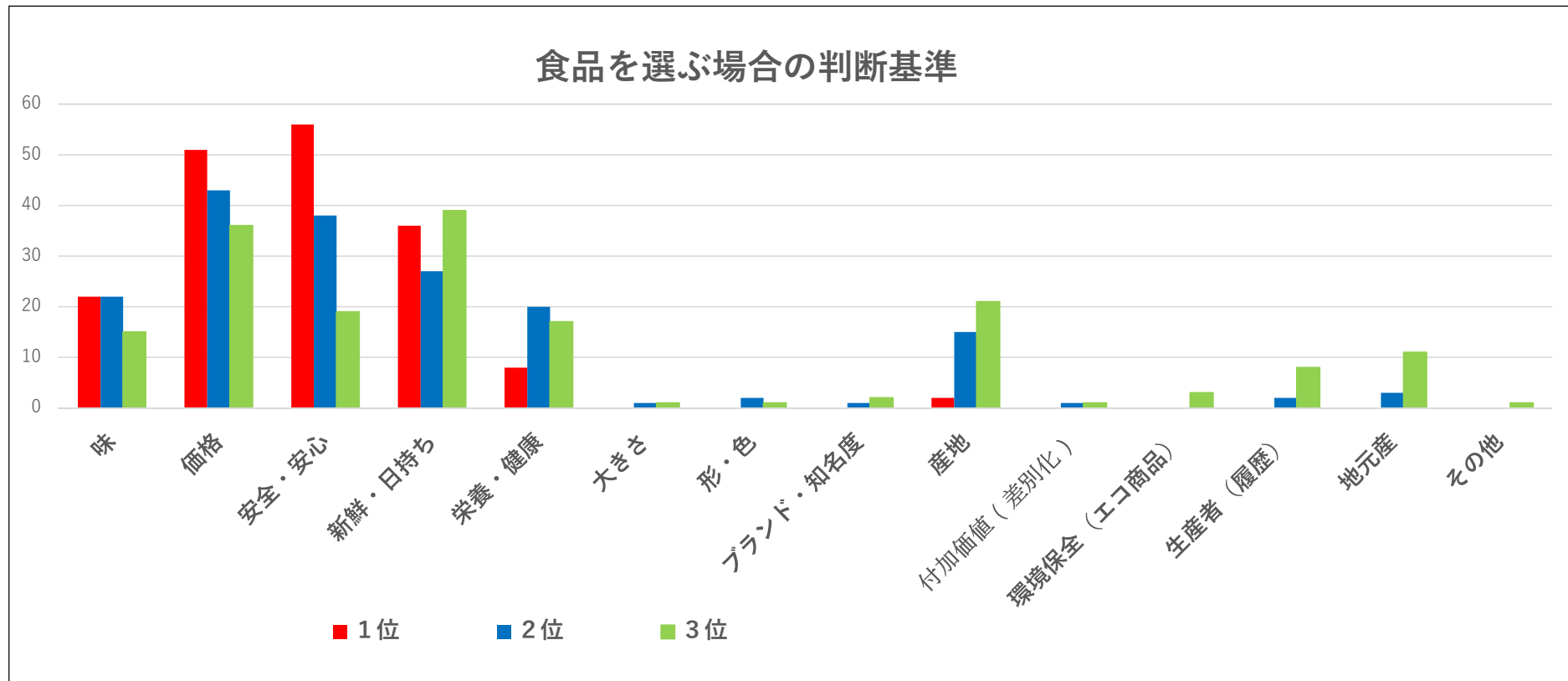
3-⑥ 各方面からの意見等 (あらためて気づいたこと、わかったこと)

□ 販売流通業者へのアンケート結果 (3)



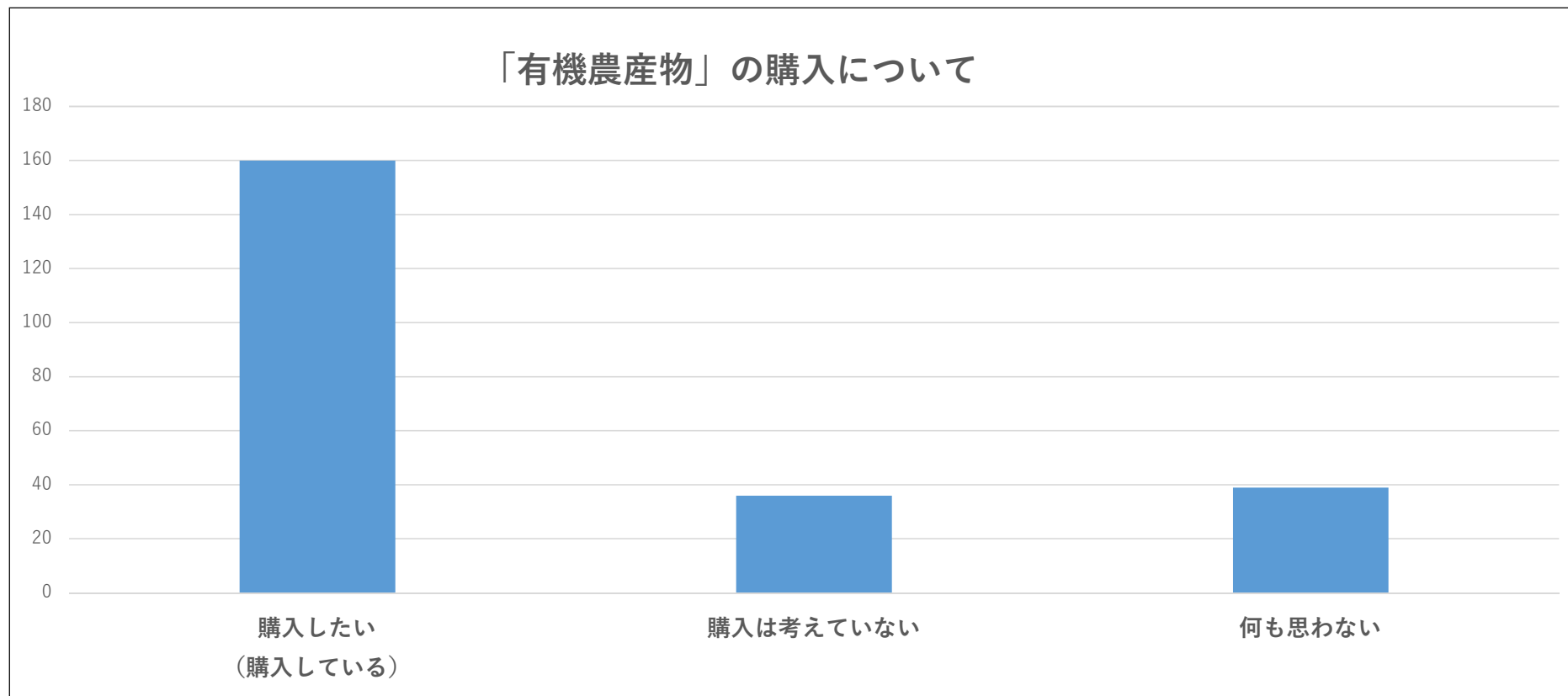
3-⑦ 各方面からの意見等 (あらためて気づいたこと、わかったこと)

□ 消費者へのアンケート結果 (1)



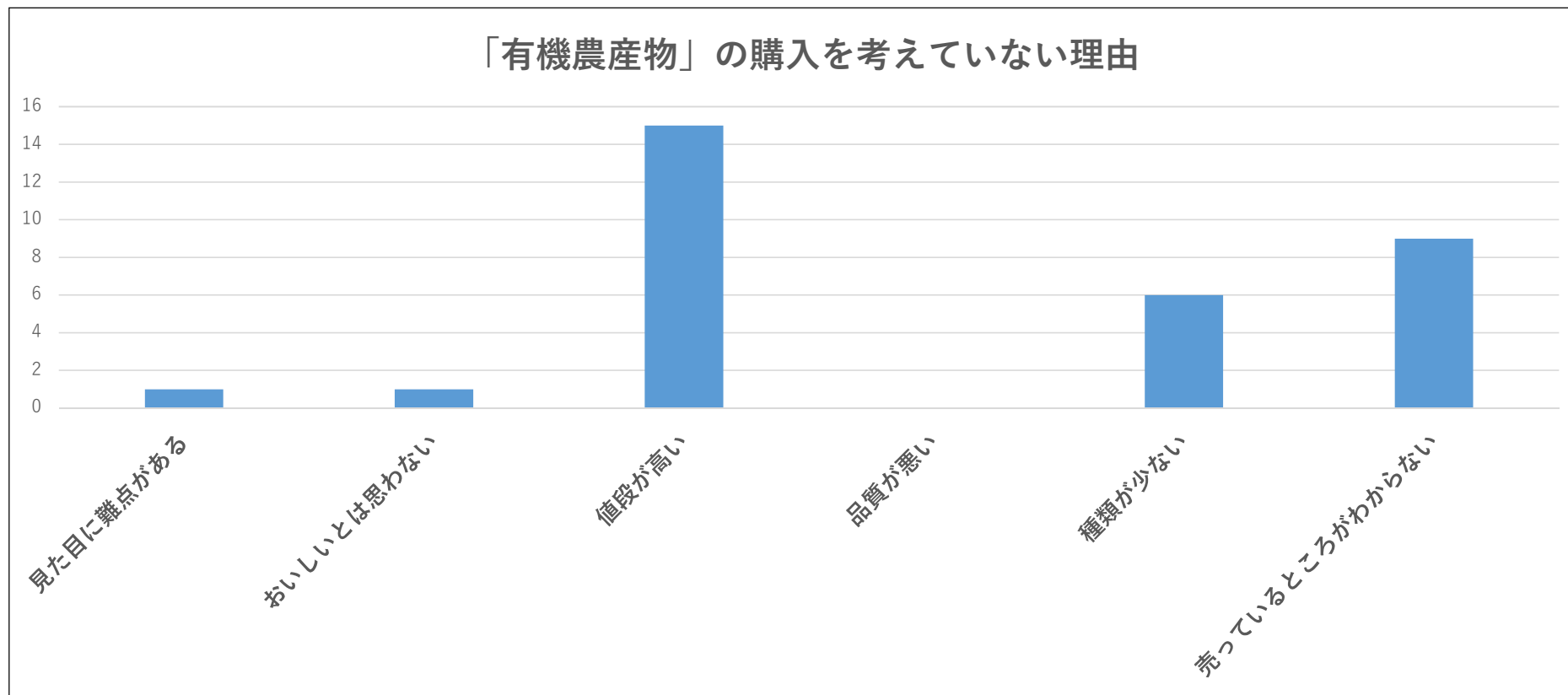
3-⑧ 各方面からの意見等 (あらためて気づいたこと、わかったこと)

□ 消費者へのアンケート結果 (2)



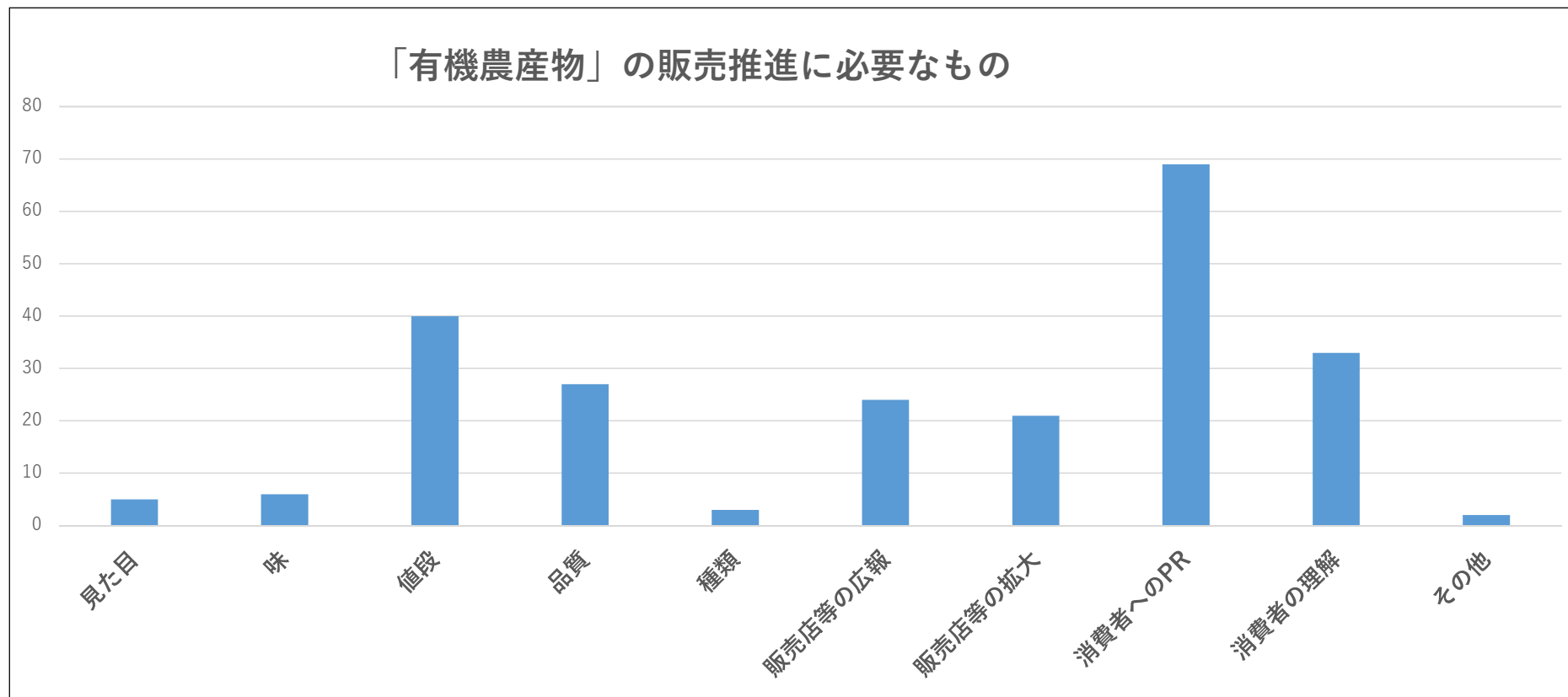
3-⑨ 各方面からの意見等 (あらためて気づいたこと、わかったこと)

□ 消費者へのアンケート結果 (3)



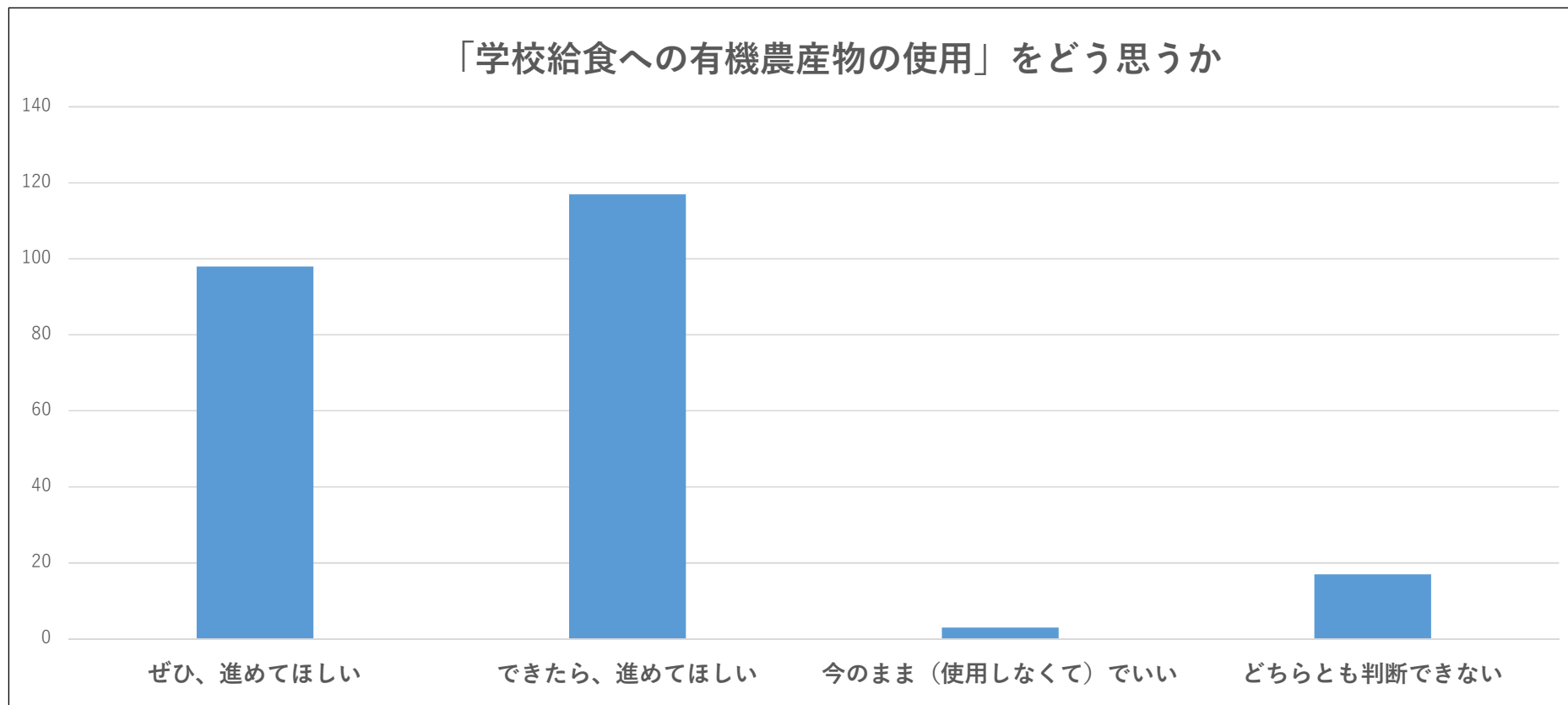
3-⑩ 各方面からの意見等 (あらためて気づいたこと、わかったこと)

□ 消費者へのアンケート結果 (4)



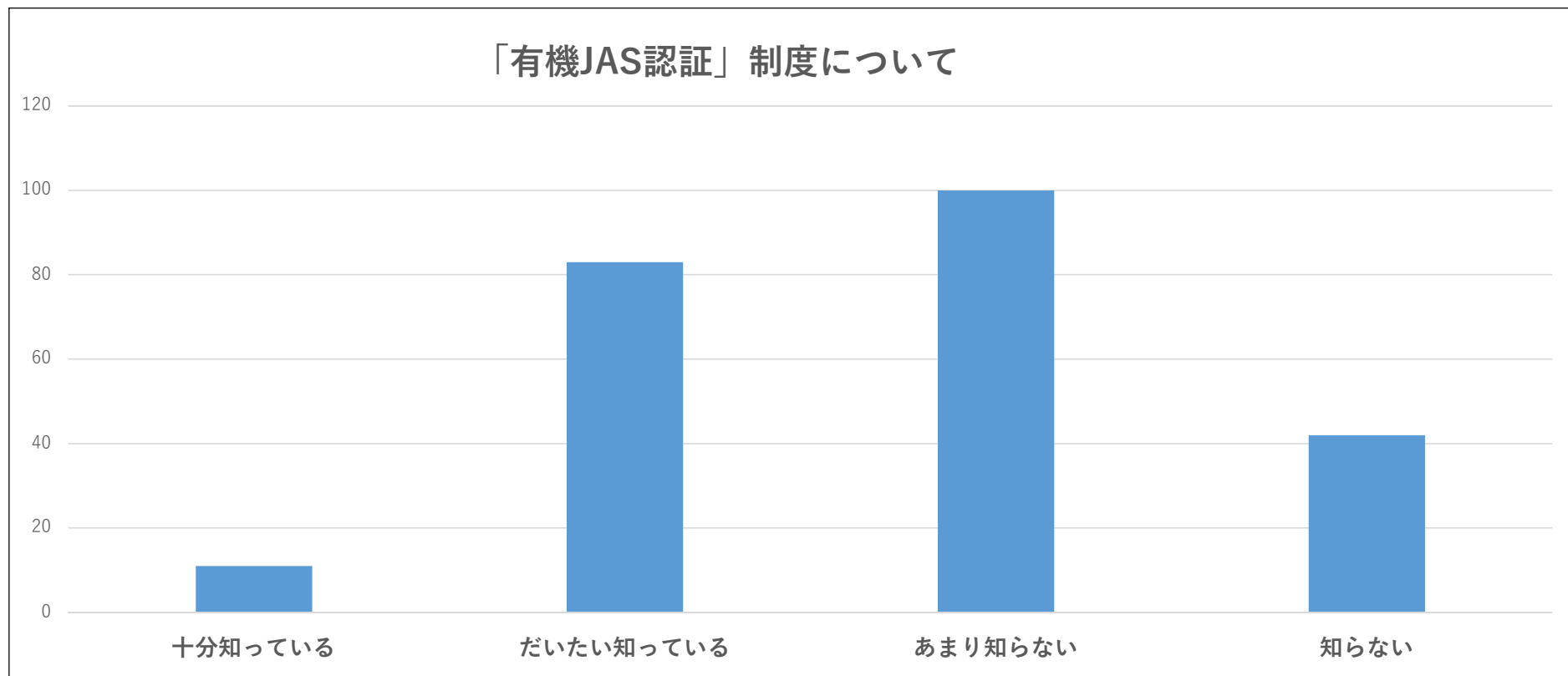
3-⑪ 各方面からの意見等 (あらためて気づいたこと、わかったこと)

□ 消費者へのアンケート結果 (5)



3-⑫ 各方面からの意見等 (あらためて気づいたこと、わかったこと)

□ 消費者へのアンケート結果 (6)



3-⑬ 各方面からの意見等（あらためて気づいたこと、わかったこと）

□ 計画策定委員からの意見等（1）

【有機栽培農家】

- ・自分は個人の経営体であり、小さな有機農家への支援や、地域の魅力発信に協力したい。オーガニックによる地域発展も考えられる。農業が魅力的な産業となるようにしたい。

【特別栽培農家】

- ・自分は特別栽培により、トマト栽培をしている。味が一番であり、特に、気象に左右され、化学肥料も必要なこともある。防虫ネット等の対策はしているが、有機栽培は、今は難しい。

【農業改良普及センター】

- ・現在、県ではオーガニックに特化した研修を実施しているところであり、栽培マニュアル等を含め、今後、情報提供や支援を進めていきたい。

【学識経験者】

- ・地域に根差した生産者をいかに増やすか。例えば、研修システムのようなものが必要。研修生の受け入れが大事。色々な支援策を活用しながら進めていくことも必要。

3-⑭ 各方面からの意見等（あらためて気づいたこと、わかったこと）

□ 計画策定委員からの意見等（2）

【教育関係】

- ・食育が重要、学校給食はほぼ毎日であり、安全性やアレルギーに気をつけている。地元の農産物を使用することで関心が高まる。一方で、給食費を考えると、価格の面で苦勞している。

【消費者関係】

- ・子供たちの野菜離れがある。また、本来のおいしい味を知らなくなっている。有機栽培や有機農産物について、市報にも出して、PRして欲しい。
- ・安心感があるので、出来るだけ顔写真があるものを買っている。大人だけでなく、子供たちの発信力は大きい。学校を通して、色々なことが広がる。

【販売流通関係】

- ・現在、数パーセントではあるが、オーガニックコーナーがある。消費者の求める価格がある。一方、生産者においてはコストに見合った価格設定が必要、そこが難しいが、定着を目指している。
- ・卵でも、普通のもの、平飼いのものとは、見た目には（消費者には）わからない。表示（説明）があるからわかる。オーガニック（有機農産物）においても、説明（PR）の工夫が必要。

3-⑮ 各方面からの意見等（あらためて気づいたこと、わかったこと）

□ パブリックコメント結果（主なもの）

○ 「道の駅を活用した有機農業の取組の推進」

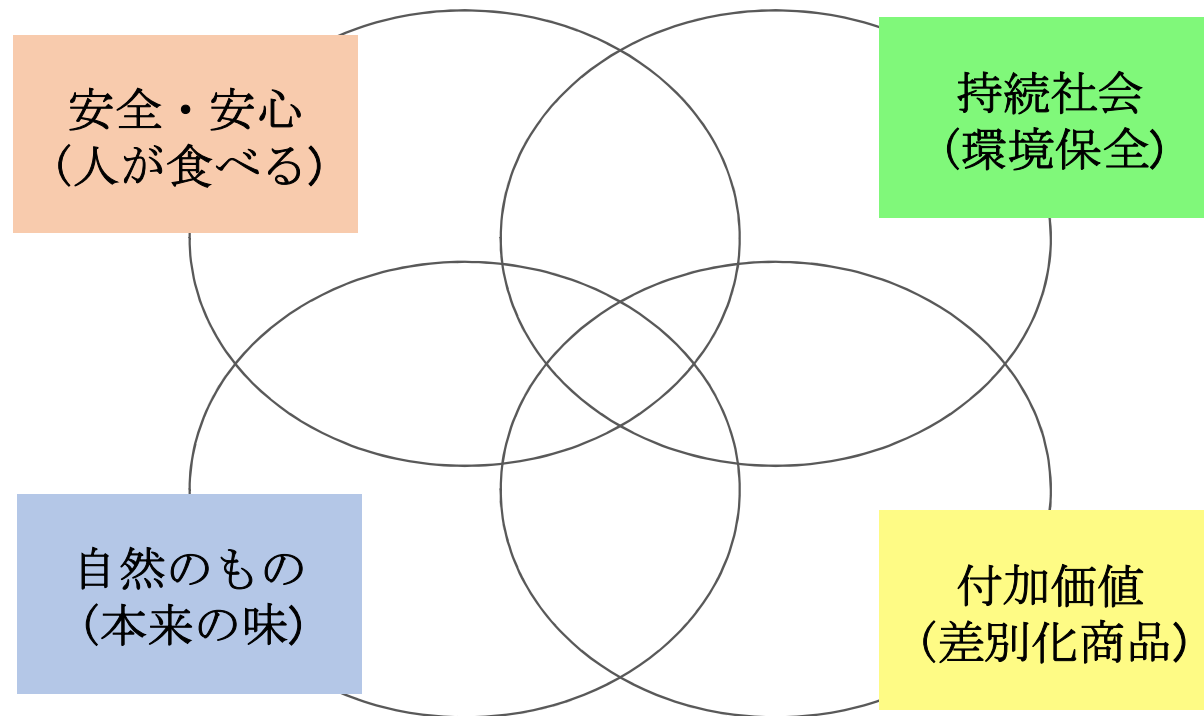
- ・ 有機農業が進んでいない要因として、有機農業について関心がないことや、身近に事例がないことがあると思われるので、市民にも身近な場所で、また、交流人口を増やす観点からも、「道の駅」で、農産物の販売だけではなく、有機農業の取組（栽培）を見ることが出来るような「有機農業の圃場」を設置し、そこで「有機農家との交流」、「収穫体験」を通じた交流人口の拡大を進める。
- ・ さらに、収穫された農産物を「レストランでの飲食」など、「有機農業・有機農産物フェア」の開催により、有機農業への理解を深めるとともに、地域活性化の促進にもつなげる。
- ・ また、目に見える形での「新規参入者支援」として、道の駅に設置する「有機農業の圃場」で、常陸大宮市に新規で参入する農家の技術支援を実施することにより、地域外からの参入者を積極的に支援する市の姿勢もアピールし、更なる新規参入者の促進にもつなげる。

○ 「有機農業の推進、将来的には学校給食への提供の検討」

- ・ 有機農業の推進はもとより、加えて、さらに学校給食への提供等についても進めていただきたい。
- ・ （見た映画の中で）「農業振興、環境負荷低減、市のブランド化、すべてにつながってくる。」との話が印象的で、「学校給食への提供」や、市内の学校を巻き込んだ「食育」なども視野に入れ推進して欲しい。
- ・ 市の目指す方向性を打ち出すことによって、共感する人たちが移住を刺激、促進されることもあると思う。「なりゆきの未来」に任せずに、「意思ある未来」を創っていけたらと思う。

3-⑯ 各方面からの意見等 (あらためて気づいたこと、わかったこと)

□ 有機農家からの取組に関する聞き取り → 多種多様な考え、経営等



4-① 計画の内容等 （大きくは、「4つの観点」から取組等を進める）

◇ 有機農業者等の育成・定着支援

- ・ 市内への新規参入者への支援
（農地・住宅に関する情報提供等）
- ・ 有機農業に必要な機械・施設の整備支援
（補助事業の活用等）
- ・ ネットワーク等の構築により、取組の拡大

※ モデル地区設定等により、重点的に支援



4-② 計画の内容等 （大きくは、「4つの観点」から取組等を進める）

◇ 有機農業に関する技術的な支援

- 耕畜連携の取組による堆肥供給、土壌診断に基づく土づくり等
- 有機農業に関する研修会、栽培技術に関する講習会、有機農業者との意見交換会等
- 研修受け入れ先の情報提供等

※ 本市の立地条件に適した栽培技術の支援



4-③ 計画の内容等 (大きくは、「4つの観点」から取組等を進める)

◇ 有機農産物の流通・消費の促進

- ・道の駅、各農産物直売所、市内飲食店等での有機農産物の活用、取扱店・取扱量の拡大
- ・マップ作成等で、購入しやすい仕組みづくり
- ・「食育」「地産地消」の推進による学校給食等における消費拡大

※ 関係機関が連携した販売促進・消費拡大



4-④ 計画の内容等 (大きくは、「4つの観点」から取組等を進める)

◇ 有機農業に対する理解の促進

- ・ 道の駅を核とした各種取組の幅広い展開
 - 「有機農業公開圃場」等設置及び「収穫体験」、「有機農業・農産物フェア」開催(交流会,飲食,料理教室等イベント実施)
 - 学校教育における児童の農業体験学習

※ 地域活性化、交流人口の拡大等も促進



5 - ① 今後、期待されること等 (計画を進めることによる将来的展望等)

□ 「有機農業」の取組推進に関連した常陸大宮市の将来的展望等

- ・ 交流人口等の呼び込み

交流拠点(オーガニック、グリーンツーリズム等)

- ・ 企業や子育て世代等の呼び込み

持続化社会、健康志向から立地・移住等

5 - ② 今後、期待されること等 (計画を進めることによる将来展望等)

□ 今後における予定等

○ 常陸大宮市として、社会的な課題の解消(持続可能な社会の実現)に向けた取組を展開します。

○ 常陸大宮市として、中山間地域における農業の振興(付加価値のある農産物生産)を図ります。



◇ 常陸大宮市「有機農業推進計画」策定
及び関係機関と連携した取組の推進

今後、計画実現に向け、常陸大宮市有機農業推進連絡協議会(仮称)を設置し、関係機関との連携を図り、有機農業の取組を進めるとともに、新規就農者の増加や、オーガニックによる地域発展、地域の魅力の発信を含め、総合的な観点から幅広く取組の展開を図ってまいります。